



# 尾張中央ロータリークラブ Weekly Report 2015-2016



世界へのプレゼントになろう  
(2015-2016年度国際ロータリーのテーマ)

会長：太田吉宣 承認日：1984年1月30日 事務局：〒481-0004  
幹事：鈴木雅貴 例会日：毎週水曜日 北名古屋市鹿田坂5-1 TEL:0568(25)4701 FAX:0568(25)4702  
会報委員長：松浦正義 例会場：名鉄グランドホテル・CBC自動車学校

URL <http://owarichuo-rc.jpn.org/>

E-mail [kita2a-owarichuo-rc@rhythm.ocn.ne.jp](mailto:kita2a-owarichuo-rc@rhythm.ocn.ne.jp)

## 水と衛生月間

2016年3月23日 第1531回 例会  
CBC自動車学校

司 会 会場委員会委員 松浦正義

点 鐘 会長 太田吉宣

唱 和 ソングリーダー 住川誠一

「四つのテスト」

会長挨拶 会長 太田吉宣



『彼岸について』

皆様こんにちは。先週の親睦夜間例会は、半年ぶりの夜間例会という事もございまして、大変盛り上がりました。ずいぶんリラックスした例会になりました。本日は、中村会長エレクトによるPETS報告がございませぬ。次年度のあらましなどが聞けるかと思ひます。宜しくお願ひ致します。

先週は、当クラブ会員のお二方の身内にご不幸がございました。謹んで、故人のご冥福をお祈り申し上げます。

本日は、お彼岸明け日でございます。そこで、本日は、皆様はご存じかと思ひますが、お彼岸についてお調べすることにいたしました。

「暑さ寒さも彼岸まで」というように、季節の節目にお彼岸はあります。お彼岸は、3月と9月の年二回あり、今では、それぞれ中日である春分の日と秋分の日挟んだ7日間のことをいいます。そして、その期間に墓参りをする行事となりました。お彼岸は、春分・秋分の日が、太陽が真東から上がって真西に沈むことから、西方極楽浄土の信仰と結びついた日本独自の仏教行事です。日本独自の行事ですから、仏教国

本日のお知らせ (4月6日)

第10回定例理事会 (11:30 ~)  
クラブフォーラム・今月のお祝い

会場/CBC自動車学校

担当/会長・幹事、会場委員会

(1532回)

次回のお知らせ (4月13日)

卓 話

「私の国際奉仕」

2760地区国際奉仕委員長 杉浦敏夫様

担当/青少年奉仕委員会

新旧委員長会議 (13:40 ~)

会場/名鉄グランドホテル

(1533回)

であるインドやその他の国では見られません。では、なぜ日本では、お彼岸にお墓参りをするようになったのでしょうか？日本には、古来より農耕儀式や自然崇拝の考えがあり、種をまく時期(春)や収穫の季節(秋)には五穀豊穡や安全を山や先祖に祈願しました。また、仏教の伝来より前に『神道』と言って、万物に神様が宿るといふ考えが日本にはあり(八百万の神)、太陽も神様として崇められたことから、そこに、先程申し上げました仏教の西方浄土の教えが伝わったことで、太陽が最も真西へ沈む春分・秋分の日先祖を供養するのがよいと考えられるようになったのではないかとされているそうです。

お彼岸のお供え物と言へば、『ぼた餅』と『おはぎ』かと思ひますが、この二つの呼び名の食べ物には、材料から作り方まで全く同じ食べ

物なのです。どうして、わざわざ違う名前前で呼ばれるのでしょうか。そこには、日本の四季に対する美しい考え方が根底にあるからです。「ぼた餅」は漢字で書くと「牡丹餅」、「おはぎ」は「お萩」と書きます。すなわち、「ぼた餅」は春に咲く牡丹を、「おはぎ」は中秋の名月に供える「萩」から名付けられているのです。実に、日本の言葉は美しいですね。

最後に、「彼岸」という言葉は仏教用語でサンスクリット語のパーラミター(波羅蜜多)が語源とされており、パーラミターとは、到彼岸、つまりは煩惱や悩みを超えて到達する悟りの境地を言うそうです。逆に、煩惱や悩みにあふれた私たちが住む世界を此岸(しがん)と言い、此岸にいる者が「布施」「持戒」「忍辱」「精進」「禅定」「智慧」の6つを修業することで彼岸(極楽浄土)に行くことができるとされています。

ちなみにこの6つの修業を「六波羅蜜」と言うそうです。まさしくこの修行「六波羅蜜」こそが、「ロータリーの奉仕の精神と活動」ではないでしょうか。

## 幹事報告

幹事 鈴木雅貴

1. 第2760地区大会の記録誌配布について  
先日開催されました地区大会の記録誌ですが出席者に配布致しましたのでご査収頂ければと思います。
2. 第2回地区内クラブ青少年奉仕委員長会議開催のお知らせについて。  
5月15日(日)キャッスルプラザホテル3F孔雀の間にて13:00より開催されますので大野東秀委員長、出席宜しくお願い致します。
3. 次回の例会のご案内について。  
3月30日は休会となっております。次回の例会は4月6日(水)C B C自動車学校様にて第10回定例理事会が11:30より、通常例会が12:30よりとなっております。皆様ご出席の程、宜しくお願い致します。

## 出席報告

委員長 今村康宏

第1531回  
会員数：31名 出席数：23名 出席率：85.0%  
前々回第1529回 修正出席率：95.0%  
メーキャップ 今村君、住川君(合瀬川清掃)

## ニコボックス

委員長 黒野明彦

大野(東)君 先日は長女恵美の通夜・葬儀に際しまして会員皆様にご弔問いただきましてありがとうございました。

瀧本君 今村先生、先だっではありがとうございました。一病息災に努めてまいりたいと思っております。

平野君 花粉症で体調不良です。

檜吉君 例会欠席のお詫び。

松尾君 燃料代が安く、もうけが出そうです。

富田君 C B C自動車学校様お世話になります。

魚住君 前回、例会欠席のお詫び。

黒野君 先日、京都に行ってきました。日帰りでしたが、久しぶりにのんびりできました。

### 《 第1531例会 ニコボックス 》

寄 付 会 員 数	8名
本 日 の 合 計 額	26,000円
本 日 まで の 累 計 額	1,143,000円

## 委員会報告 他

- 大野東秀君 会葬のお礼
- 地区委員会の報告  
職業奉仕委員会 平野弘康委員長
- P E T S 報告  
会長エレクト 中村隆文君  
報告内容についてはHPをご覧ください。



P E T S 報告 会長エレクト 中村隆文君

## 平成28年4月のお祝い

☆誕生日祝福	☆会員夫人誕生日祝福
5日 檜吉真寿君	5日 中村陽子さん
20日 片山 進君	19日 堀尾保江さん
	29日 住川和代さん

☆結婚記念日祝福
3日 松浦正義君・薫さん
5日 中村隆文君・陽子さん
19日 辻 光範君・明江さん
25日 松尾晋吉君・幸野さん
29日 熊澤勝則君・由美子さん

☆在籍表彰  
檜吉真寿君(23年)

## 2016-2017 年度 RI テーマ (PETS 報告)

平成 28 年 3 月 23 日 (水)

報告者：中村 隆文

2016-2017 年度 ジョン F. ジャーム会長 による国際ロータリーのテーマは

～人類に奉仕するロータリー～、

強調事項には ・奉仕の率先躬行 (ソツケンキュウコウ：口先だけではなく、人より先に自ら進んで実践すること)

・ポリオ撲滅の最終章

・ロータリーブランドの認識と実行

として発表されました。

国際協議会での RI 会長の挨拶では、「例会に出席し素晴らしい人たちと出会い、人のために役立つことをし、しかも楽しそうだと誰もが感じる機会を与えてくれました。ロータリーを通じて社会に貢献する大きな機会であったことがわかり、その奉仕の機会をつかんだことで、ロータリーという偉大な事業に参加できるようになったこと」と述べています。

そして、ポリオ撲滅の実現まであと少し、最後の地域はアフガニスタンとパキスタンにまたがっている国を残すのみとなったそうです。ロータリーは 30 年以上ポリオと闘い続け、25 億人の子供が予防接種を受けました。

また、ロータリー奉仕に積極的に参加できるクラブとして提供する用意とは、新会員を温かく迎え入れ、活気があり、「四つのテスト」を真に実践するクラブが必要です。

ポール・ハリスが 111 年前にロータリーを創設した目的、すなわち「価値観を分かち合える人を見つける」ということは、今日の人々がロータリーに入会する理由となっています。

「誠実さ」、「多様性」、「寛容」、「友情」、「平和」を信じ、人生の最大の目的は人類のために奉仕することだと信じている人々と出会えること、それには意欲と思いやりと知恵にあふれた人たちをもっと必要としています。

会長経歴、 ジョン F. ジャーム氏は米国 テネシー州 CHATTANOOGA (チャタヌーガ) ロータリークラブに所属し、エンジニアリングのコンサルティング会社、Campbell & Associates 社の理事兼 CEO ほか団体等の創設者および財務長、財団会長の要職にあります。

因みに余談ですが、キャンベル社は世界的に有名な食品会社にも同様の社名がありますが、この会社は不動産、建設、資源探査など扱う会社です。

そして国際ロータリー第 2760 地区 2016-2017 年度 服部良男ガバナーからは

地区方針 「Be The Rotarian, Find A Rotarian」

～真のロータリアンになろう、ロータリアンを見つけよう～

### 地区重点課題

地区のビジョン「10 年後 20 年後も地区の輝きが持続可能であること」には、戦略計画としてブランド・マーケティング戦略では新しいロータリアンや若いロータリアンを勧誘する施策のために「戦略計画委員会」を新設。

中核価値はブランドであり「親睦」「高潔性」「多様性」「リーダーシップ」「奉仕」。

また「My Rotary」の登録と利用促進、「Club Central」の活用、ソーシャルメディアの普及のために、広報委員会と IT 委員会を統合して「公共イメージ向上委員会」を新設しました。

そこで、facebook、Twitter をはじめとしてオンラインツールとソーシャルメディアの活用を今年度地区の最重点課題としました。

そして、ロータリー財団創設 100 年を祝う年です。

次年度のクラブ運営に是非ともご協力お願い致します。